大気中の放射能に関する情報の全面公開を要求する
署名のお願い

世界には非常に高精度の放射線検知器を備えた放射能観測施設が60ヵ所以上あり、大気中の放射能を日々計測しています。これらの観測施設の使命は、包括的核実験禁止条約(CTBT)に違反して核実験が行われた可能性を示すような、非常に微量な放射性物質を感知・分析することです。

この分析結果を使えば、福島第一原子力発電所からの放射性物質放出による大気汚染について、2011 年3 月12日以降の日々の進行状況が確認できるはずです。しかし、現在このデータは各国政府が独占しているために、状況確認は不可能です。分析結果のデータは国が選んだ公的機関だけに送付され、一切公表しないように指示されています。国際監視観測網は公的資金、つまり税金で運営されているのだから、私たち市民はこれらの情報を知る権利があります。政府が巧妙に選んだ数値だけでなく、全データが開示されるべきです。

私は、包括的核実験禁止条約（CTBT）の監視観測施設網による大気中放射能の分析結果が全面的かつ直ちに公表されることを強く要求します。全関係国の市民の税金で観測が実施されているのですから、観測データは市民に公開され、市民を守るために役立たせなければなりません。

氏名	住所	国	署名

署名活動の呼びかけ団体　　CRIIRAD(放射能に関する独立調査情報委員会)
署名活動期間　2011年3月26日から情報開示の獲得まで

署名の送付先　CRIIRAD （郵送、ファックス、メールのいずれでも可能です）
郵送宛先　471 avenue Victor Hugo, 26000 Valence, FRANCE
FAX　(+33) 4 75 81 26 48
E-mail　communication@criirad.org（スキャン画像を添付のうえ送信）

この署名は、各国政府、国連、国際原子力機関(IAEA）、包括的核実験禁止条約(CTBT)機関準備委員会に対する行動に使用します。集計結果はCRIIRADのホームページwww.criirad.orgで公開します。